

平成 27 年 6 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 27 年 2 月 10 日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社エリアクエスト

コード番号 8912

URL <http://www.area-quest.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清原 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 種崎 博寿

TEL (03)5908-3301

四半期報告書提出予定日 平成 27 年 2 月 13 日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 27 年 6 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 26 年 7 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|------------------|-----|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27 年 6 月期第 2 四半期 | 711 | 30.8 | 96 | 122.9 | 92 | 105.5 | 75 | △22.9 |
| 26 年 6 月期第 2 四半期 | 544 | 50.2 | 43 | 325.9 | 44 | 326.4 | 97 | - |

(注) 包括利益 27 年 6 月期第 2 四半期 99 百万円 (154.1%) 26 年 6 月期第 2 四半期 39 百万円 (58.0%)

| | 1 株当たり 四半期純利益 | | 潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益 | |
|------------------|------------------|----|-----------------------------|---|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 27 年 6 月期第 2 四半期 | 3 | 50 | - | - |
| 26 年 6 月期第 2 四半期 | 4 | 65 | - | - |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1 株当たり純資産 | |
|------------------|-------|--|-----|--|--------|--|-----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | | 円 銭 | |
| 27 年 6 月期第 2 四半期 | 1,682 | | 871 | | 51.8 | | 38.73 | |
| 26 年 6 月期 | 1,261 | | 596 | | 47.3 | | 28.39 | |

(参考) 自己資本 27 年 6 月期第 2 四半期 871 百万円 26 年 6 月期 596 百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|----------|----------|----------|------|------|
| | 第 1 四半期末 | 第 2 四半期末 | 第 3 四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26 年 6 月期 | - | 0.00 | - | 0.00 | 0.00 |
| 27 年 6 月期 | - | 0.00 | - | - | - |
| 27 年 6 月期(予想) | - | - | - | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 27 年 6 月期の連結業績予想 (平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1 株当たり 当期純利益 | |
|----|-------|------|------|------|------|------|-------|-----|-----------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 通期 | 1,431 | 24.7 | 184 | 82.4 | 183 | 80.2 | 144 | 0.7 | 6 | 55 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - 社（社名） 除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 27年6月期2Q | 22,500,000株 | 26年6月期 | 22,500,000株 |
| 27年6月期2Q | — | 26年6月期 | 1,502,900株 |
| 27年6月期2Q | 21,511,680株 | 26年6月期2Q | 20,997,100株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等についての、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策を背景とした金融緩和・景気対策などによる円安の効果から企業業績に改善がみられ、設備投資の増加や雇用情勢の改善など、全体として国内景気は緩やかな回復基調にありました。しかしながら、消費税増税の影響や夏場の天候不順による個人消費の回復の遅れ等の要因から、実質GDPがマイナス成長となり、消費税増税が平成29年4月まで延期になる等、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

不動産業界においては、企業の出店意欲の低下や個人消費の抑制から回復の兆しが見られ、空室率も改善傾向にあります。また賃料水準につきましても、ようやく底打ち感が見え始め、改善への期待が高まっております。

このような環境下、当社グループにおきましては、人員を増員するなど、積極的に攻める姿勢に転じ、成功報酬型の売上構造からストック収入型の売上拡大を更に推し進めるとともに、成功報酬型の売上の立直しをはかり、安定した収益力の強化に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高711,858千円（前年同期比30.8%の増加）、営業利益96,144千円（前年同期比122.9%の増加）、経常利益92,286千円（前年同期比105.5%の増加）、四半期純利益は75,345千円（前年同期比22.9%の減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は428,119千円となり前連結会計年度末に比べ157,439千円増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加136,101千円によるものであります。固定資産は1,254,636千円となり、前連結会計年度末に比べ263,665千円増加いたしました。これは主にサブリース案件の増加により敷金・保証金及び初期設備投資による有形固定資産の増加、投資有価証券の増加によるものであります。

この結果、総資産は1,682,755千円となり、前連結会計年度末に比べ421,105千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は242,344千円となり、前連結会計年度末に比べ72,850千円増加いたしました。これは主にサブリース案件の初期投資用に行った借入により短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は568,815千円となり、前連結会計年度末に比べ72,798千円増加いたしました。これは主にサブリース物件の増加による長期預り保証金の増加が、繰延税金負債の減少を上回ったことによるものであります。

この結果、負債合計は811,160千円となり、前連結会計年度末に比べ145,648千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は871,595千円となり、前連結会計年度末に比べ275,456千円増加いたしました。これは四半期純利益の計上75,345千円及び第三者割当による自己株式の処分によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ136,101千円増加となり237,035千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は90,503千円（前年同四半期比149.6%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益83,978千円の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は214,470千円（前年同四半期比150.3%増）となりました。これは、主にサブリース案件が増加したことによる有形固定資産の取得による支出110,568千円及び差入保証金の差入による支出87,823千円等が預り保証金の受入による収入124,410千円を上回ったこと、投資有価証券の取得及び貸付による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は260,067千円（前年同四半期比は2,060千円の使用）となりました。これは主に、サブリース案件の初期設備投資としての借入による収入105,000千円及び自己株式の売却による収入172,833千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、ストック型収入であるサブリース物件の増加により売上が増加したことにより、通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成27年2月10日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年6月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成26年12月31日) |
|-----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 100,934 | 237,035 |
| 売掛金 | 107,565 | 106,350 |
| その他 | 62,179 | 84,732 |
| 流動資産合計 | 270,679 | 428,119 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 312,301 | 438,502 |
| 減価償却累計額 | △95,452 | △109,656 |
| 建物(純額) | 216,848 | 328,846 |
| 車両運搬具 | 3,520 | 3,520 |
| 減価償却累計額 | △2,041 | △2,287 |
| 車両運搬具(純額) | 1,479 | 1,232 |
| 工具、器具及び備品 | 202,992 | 207,418 |
| 減価償却累計額 | △172,027 | △176,185 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 30,965 | 31,232 |
| 土地 | 32 | 32 |
| リース資産 | 35,217 | 35,217 |
| 減価償却累計額 | △3,360 | △5,825 |
| リース資産(純額) | 31,856 | 29,391 |
| 建設仮勘定 | 26,859 | 4,860 |
| 有形固定資産合計 | 308,041 | 395,596 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 11,703 | — |
| 借地権 | 118,100 | — |
| ソフトウェア | 3,882 | 3,247 |
| その他 | 2,342 | 2,342 |
| 無形固定資産合計 | 136,028 | 5,590 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 156,242 | 250,967 |
| 長期貸付金 | 38,939 | 158,123 |
| 長期前払費用 | 21,718 | 21,903 |
| 敷金及び保証金 | 299,581 | 389,938 |
| 保険積立金 | 14,239 | 14,239 |
| 会員権 | 25,649 | 27,749 |
| その他 | 530 | 530 |
| 貸倒引当金 | △10,000 | △10,000 |
| 投資その他の資産合計 | 546,900 | 853,450 |
| 固定資産合計 | 990,970 | 1,254,636 |
| 資産合計 | 1,261,650 | 1,682,755 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年6月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成26年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 28,072 | 23,775 |
| 短期借入金 | 16,000 | 89,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 9,636 | 10,992 |
| リース債務 | 5,057 | 5,102 |
| 未払金 | 33,929 | 34,625 |
| 未払法人税等 | 15,824 | 9,681 |
| その他 | 60,974 | 69,167 |
| 流動負債合計 | 169,494 | 242,344 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 38,378 | 41,594 |
| リース債務 | 28,206 | 25,643 |
| 繰延税金負債 | 33,707 | 4,088 |
| 長期預り保証金 | 352,645 | 450,676 |
| その他 | 43,080 | 46,812 |
| 固定負債合計 | 496,017 | 568,815 |
| 負債合計 | 665,512 | 811,160 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 991,100 | 991,100 |
| 資本剰余金 | 418,976 | 346,574 |
| 利益剰余金 | △532,602 | △457,257 |
| 自己株式 | △248,241 | — |
| 株主資本合計 | 629,232 | 880,416 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △33,093 | △8,821 |
| その他の包括利益累計額合計 | △33,093 | △8,821 |
| 純資産合計 | 596,138 | 871,595 |
| 負債純資産合計 | 1,261,650 | 1,682,755 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 544,110 | 711,858 |
| 売上原価 | 338,777 | 441,341 |
| 売上総利益 | 205,332 | 270,517 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬 | 30,307 | 36,360 |
| 給料 | 19,033 | 26,976 |
| 法定福利費 | 3,410 | 4,849 |
| 求人費 | 5,480 | 534 |
| 減価償却費 | 9,065 | 10,339 |
| 地代家賃 | 6,416 | 6,521 |
| 広告宣伝費 | 5,893 | 2,215 |
| 通信費 | 3,802 | 3,310 |
| 旅費及び交通費 | 3,190 | 5,956 |
| 支払手数料 | 22,131 | 23,592 |
| 顧問料 | 6,965 | 5,865 |
| 業務委託費 | 4,156 | 3,246 |
| のれん償却額 | 316 | — |
| その他 | 42,030 | 44,605 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 162,199 | 174,372 |
| 営業利益 | 43,132 | 96,144 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 42 | 634 |
| その他 | 2,243 | 389 |
| 営業外収益合計 | 2,285 | 1,024 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 500 | 1,407 |
| 支払手数料 | — | 2,783 |
| その他 | — | 691 |
| 営業外費用合計 | 500 | 4,882 |
| 経常利益 | 44,917 | 92,286 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 84,953 | 828 |
| 貸倒引当金戻入額 | 9,139 | — |
| 特別利益合計 | 94,093 | 828 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券売却損 | 12,205 | 239 |
| 投資有価証券評価損 | 15,519 | — |
| 関係会社株式売却損 | — | 8,897 |
| 会員権評価損 | 925 | — |
| その他 | 874 | — |
| 特別損失合計 | 29,524 | 9,136 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 109,486 | 83,978 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 11,807 | 8,632 |
| 法人税等調整額 | △42 | — |
| 法人税等合計 | 11,764 | 8,632 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 97,721 | 75,345 |
| 四半期純利益 | 97,721 | 75,345 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 97,721 | 75,345 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △58,515 | 24,271 |
| その他の包括利益合計 | △58,515 | 24,271 |
| 四半期包括利益 | 39,206 | 99,617 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 39,206 | 99,617 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 109,486 | 83,978 |
| 減価償却費 | 20,853 | 27,978 |
| のれん償却額 | 316 | — |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △9,139 | — |
| 受取利息及び受取配当金 | △42 | △634 |
| 支払利息 | 500 | 1,407 |
| 投資有価証券評価損 | 15,519 | — |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △72,747 | △588 |
| 関係会社株式売却損益 (△は益) | — | 8,897 |
| 会員権評価損 | 925 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 2,950 | 1,215 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 154 | △4,296 |
| 長期前受収益の増減額 (△は減少) | 3,075 | 4,197 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | 4,308 | 13,339 |
| 前払費用の増減額 (△は増加) | 563 | △5,768 |
| その他 | △28,478 | △24,108 |
| 小計 | 48,245 | 105,616 |
| 利息及び配当金の受取額 | 489 | 634 |
| 利息の支払額 | △291 | △1,278 |
| 法人税等の支払額 | △12,233 | △14,469 |
| 法人税等の還付額 | 44 | — |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 36,255 | 90,503 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △61,983 | △110,568 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △180,414 | △79,781 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 189,614 | 14,005 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △5,410 | — |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入 | — | 10,500 |
| 貸付金の回収による収入 | 9,560 | 83,780 |
| 貸付けによる支出 | △40,651 | △159,200 |
| 差入保証金の差入による支出 | △50,358 | △87,823 |
| 預り保証金の受入による収入 | 55,937 | 124,410 |
| 預り保証金の返還による支出 | △1,990 | △7,693 |
| その他 | — | △2,100 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △85,697 | △214,470 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | — | 85,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | — | △12,000 |
| 長期借入れによる収入 | — | 20,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,500 | △3,248 |
| 自己株式の処分による収入 | — | 172,833 |
| その他 | △560 | △2,517 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,060 | 260,067 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △51,502 | 136,101 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 166,048 | 100,934 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 114,546 | 237,035 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年10月14日開催の取締役会決議に基づき、平成26年10月30日付で、第三者割当による自己株式1,502,900株の処分を実施いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間においてその他資本剰余金が72,402千円及び、自己株式が248,241千円減少し、当第2四半期連結会計期間末においてその他資本剰余金が346,574千円となり、自己株式がなくなっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年12月31日)及び

当第2四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年12月31日)

当社グループは、不動産ソリューション事業を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。